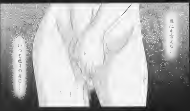

ADULT ONLY
BODY LINE

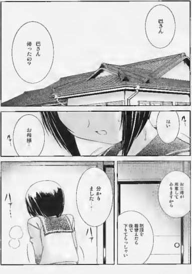

ふわふわで白くてにゅーっで黒くて、赤くて…？
トモエ～
じゃっ じゃあ雛苺ちゃん、絵に描いてみようか
トモエの教えてくれた「うにゅ～」を描けばいいの・・？
トモエのうにゅ～
できたなの～
自主規制
救いようのない下品な下僕達ね


「どうして大きくなると
色々気になっちゃうんだろうね」
「変に思われたくない」
「外れたくない
怒られたくないから」
「がんじがらめになって
動けなくなって…」
どんどん閉じ
籠ってしまうの……」



B O D Y ◆ L I N E




巴さん
巴さん 帰ったの？
はい
ハァ…
お母様…
ハァ…
お三時が用意してありますから
制服を着替えたら後で下りてらっしゃい
分かりました…
ハァ…
ハァ…


ハァ
ああ……
ハァ
また
お母様に
言えないことを
してしまって
いる
くちゅ
くちゅ…
ハァ


駄目な私…
……んっ……
いけない私
でも私の
敏感な部分は
くちゅ
淫らで…
切ない音を立てて
誰かとの
繋がりを求める
くちゅ…



雛苺…
くちゅ
ちゅぱっ
くちゅ
あぁっ…
くちゅ
くちゅ
……………
桜田君…
くちゅ
ぐぢゅるっ
ちゅぱ
う………
桜田君……!
あうっ
ふぁん


私は妄想する
ぐぐうっ
……あっ……!
ふぅっ
ズッ
人は一人でしかないのだわ
でも　みんな繋がっている
桜田君と
ズュ
繋がりたいから……
ズュ



あくぅっ!
私のこと肉体は
桜田君を求めて
卑猥な音を立ててる。
…くふっっ…
…んっ…
ハァ
ハァ
んっ…
雛は
巣立つ前のもの
桜田君…
大きくなっても
飛べない
かごの中の鳥



迷子ではないのだから——
私は……
ハァ
ハァ
ハァ
私は
ドッッ
ああああああっ!
ハァ
ハァ
ハァ
私は——


思い出されるのは
真紅という
トールの言葉。
でも
一歩を踏み出す
その勇気が
私にはない……。
薔薇が
いなくなって
からの
何も変わらない
元通りの日々。
弱い私は
抗うことも
そこから
逃げることも
出来なくて
ただ一人
こうして
行為に溺れるだけ
桜田君も
そうなの
？
それに
男の子は……
~FIN.~


PhaseG より
あの
何でこんな事に…
…お塩は
…右手の戸棚に…
ケラッ
ありがとう
くる
ぶっ!!
なんで!?
…やっぱり部屋に…♪
ひぃ!
待てい!このエロガキ!
すくっ

B E R R Y ● L E A F